

# 桂坂だより 7月

あつたらいいな

令和7年7月1日(火)  
京都市立桂坂小学校  
校長 中村 佳明

桂坂だより【カラー版】  
行事・学習・活動の様子  
HPにて公開中!



## 学校教育目標

その手で未来を創りあげる 桂坂の子  
～かかわる、つながる、そして、かがやく～  
合言葉は「キラりんく」



2年生が、国語科で「あつたらいいな、こんなもの」という学習をしていました。秘密の道具、魔法の道具、夢の道具…子どもたちは発想豊かに考え、どんな道具なのかを生き生きと相手に伝えていました。その中に、〈天気自動販売機〉というものがありました。ボタンを押すと、希望のお天気が登場するのだそうです。プールの日、遠足の日には「晴れ」、水不足の時期には「雨」、いよいよ始まった猛暑の夏には、「雪」のボタンを押して天然のクーラーにできたらな…なんて、見ているわたしもわくわくが止まりませんでした。

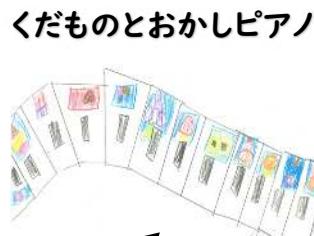


えがおラジオ



ちょっと調子の悪そうな花や木、草花の声を聴いて元気になりますようにします。

聴いた人が必ず笑顔になるラジオ。  
笑顔は世界中に広がっていきます。



くだものとおかしピアノ

白鍵、黒鍵を押すと、きれいな音楽とともにほしいくだものやおかしが出できます。



校長先生も  
「あつたらいいな  
と思います！」

天気じどうはんぱいき



先人の「あつたらいいな」が実現したものの1つに新幹線があります。1964年、夢の超特急と呼ばれた「ひかり号」が誕生し、時速210kmで東京～大阪間を4時間で結びました。それが今では、時速320kmで走る路線(東北新幹線)まで出てきました。リニアが開業すると、時速500kmも夢ではないようです。

「あつたらいいな」が実現する途中には、困った出来事が生まれ、それが新たな「あつたらいいな」になることもあります。新幹線は、スピードをあげるたびに水や空気の大きな抵抗を受けることになり、また、摩擦で大きな騒音を出してしまう問題に直面します。そんな壁を乗り越える秘策になったのが動物の生態学。新幹線の形状を鋭い流線形にしたのは、水中の魚を一直線に狙って飛び込むことのできるカワセミのくちばしの形状を応用しているそうです。また、騒音問題を解決に導いたのは、羽音を立てず静かにハンティングするフクロウの羽のしくみの応用なのだそうです。1つの研究が、別の研究とつながって大きな結果を生み出す例だと思います。

現在開催されている大阪・関西万博 expo2025にも、「あつたらいいな」「こんな未来がいいな」がたくさん集まっているそうです。時代を動かす力、人々が幸せになる力につながるかもしれない「あつたらいいな」…もしかしたら2年生が画用紙に描いたびっくりアイテムが、近い将来、形になっているかもしれませんね。

\* \* \*

本校が育成をめざす資質・能力〈桂坂IDeR〉では、探究につながる課題発見の力を重視し、子どもたちには「?(はてな)」をみつける力と伝えています。夏休みの自由研究「キッズプラン」でも、その入口を大事に取り組めるよう指導しています。

「いつもどおり」や「あたりまえ」にふと立ち止まってみる、疑ってみる…

「仕方ない」と思っていたけれど、やっぱり何とかできないかな…

学校では教わらないこと、いつもはやらないこと、確かめてみたかったんだ…

こんな「?(はてな)」から出発した数々の研究がたくさん生まれてほしい、集まってきてほしいと願っています。

7月 行事予定					京都市立桂坂小学校
日	曜	行事予定	部活	保健	PTA・地域
1	火	A L T 朝会①			
2	水				
3	木				
4	金				
5	土				
6	日				
7	月	A L T 委員会⑥			
8	火	委員会ラリー③④			
9	水	町別集会⑤			
10	木	ほけんの日			
11	金	個人懇談会 4時間授業			
12	土				
13	日				
14	月	個人懇談会 4時間授業			
15	火	個人懇談会 4時間授業 A L T			
16	水	個人懇談会 4時間授業			
17	木	個人懇談会 4時間授業 安全防災の日			
18	金	1学期終業式 給食終了			
19	土				
20	日				
21	月	海の日			
22	火	夏季休業開始日			
23	水	夏季休業			
24	木	夏季休業			
25	金	夏季休業			
26	土				
27	日				
28	月	夏季休業 水泳記録会 (アクアアリーナ)			
29	火	夏季休業			
30	水	夏季休業			
31	木	夏季休業			

## 8月、9月の行事予定

- ☆8月26日(火) 2学期始業式、4時間授業
- 給食開始
- ☆8月27日(水) 5時間授業
- ☆9月3日(水) 4年生モノづくりの殿堂・工房学習
- ☆9月25日(木) 5年生西総合支援学校との交流
- ☆9月26日(金) 5時間授業

## 6年生 全校のために

プール清掃を頑張りました!



6月のある晴れた日、6年生が全校児童のために、プール清掃を行いました。

長い冬の間にたまた落ち葉や汚れを、デッキブラシやスポンジを使って一生懸命こすり落とし、プールのすみすみまできれいにしてくれました。

「みんなが気持ちよく泳げるよう」など、声をかけ合いながら協力して作業する姿は、最高学年としての頼もしさを感じさせてくれました!



~子どもを共に育む京都市民憲章~



わたくしたちは、

- 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。

## 2年生校内研究授業



2年2組で、校内研究の研修会として国語科「あつらいいなこんなもの」の研究授業を行いました。

本校が掲げる資質・能力〈桂坂IDeR〉の育成を目指し、授業の中には、子ども同士の対話の場面を多く取り入れました。

「どうやって使いますか?」「どんな色ですか?」「どんな形ですか?」と互いに質問し合うたびに、子どもたちは自分のアイデアをさらに深め、友だちの意見にも耳を傾けながら、より具体的で魅力的な発想へとつなげていきました。

子どもたちの発想力や表現力、そして何より仲間と協働する力が育まれていることを実感できる、非常に充実した時間となりました。

次の時間からは、考えたことを整理して発表し合う時間を設ける予定とのことで、どのような「あつらいいな」の作品が熟成され生まれるのか、今から楽しみです。

授業後の事後研究会では、「子どもたちの対話が活発で、学びが深まっていた」「桂坂IDeRの視点が授業に生かされていた」との声が聞かれ、校内研究授業として大きな一歩を踏み出すことができました。

今回の授業を通して、子どもたちが互いの考えを尊重しながら、主体的に学びを深めていく姿が随所に見られました。

このような学びの積み重ねが、〈桂坂IDeR〉の育成につながっていくことを改めて実感しました。

今後も、子どもたちが安心して意見を交わし、共に考えを広げていけるような授業づくりを大切にしていきたいと思います。

また、今回の研究授業で得られた気づきや成果を、校内全体で共有し、よりよい授業づくりへとつなげたいと考えています。

## かざらっこギャラリー

6年生 生命のがん教育 がん予防を大切に!



1年生 初めての「みずあそび」



4年生 乙訓浄水場見学 興味津々でした!



3年生 カナート見学 百聞は一見に如かず



5年生初めての手話 お話を聞いて学びました



やまゆり 桑の実ジャムづくりに挑戦!



やまゆり学級では、日常生活に結び付いた学習の一環として、桑の実を使ったジャムづくりに取り組みました。できたジャムはクラッカーなどにつけて食べました。「おいしいね!」と大絶賛でした。

